

山形県のタクシーのDX化を推進！株式会社尾花沢タクシー 電腦交通のクラウド型タクシー配車システム「DS」を導入

株式会社尾花沢タクシー（本社：山形県尾花沢市、代表取締役：渡会友補、以下「尾花沢タクシー」）は、株式会社電腦交通（本社：徳島県徳島市、代表取締役社長：近藤 洋祐、以下「電腦交通」）が提供するクラウド型タクシー配車システム「DS」を導入し、2023年10月より新しい配車システムによる運行を開始しました。新しい配車システムの運用により、タクシー業務をデジタルトランスフォーメーション（DX）化し、業務効率の改善とお客様へ提供するサービスの向上、未経験者のタクシードライバー就職への機会創出を目指します。また、尾花沢タクシーは、地域の公共交通の持続を目指し、近隣の事業者と協力して「共同配車」事業の実現に向けて取り組んでいます。



■導入の背景 ～近隣のタクシー事業社と協力し、共同配車を目指す～

社会を支える重要な移動インフラであるタクシー業界は、IT化の遅れやドライバーの高齢化、ライドシェアサービスの隆盛などにより大きな過渡期を迎え、2020年以降の新型コロナウイルスの影響により観光や飲食店の休業によって人流が制約され、苦境に立たされました。そして、感染状況が収束し、人の移動ニーズが戻ってきた今、業界全体が深刻な人手不足の課題に直面しています。その一方で、山形県では高齢化が進む中、需要に応じた利便性の高い移動手段を確保することが急務となっており、ドア・ツー・ドアの公共交通として、タクシーの需要が高まっています。

尾花沢タクシーは、山形県尾花沢市内でタクシー、スクールバス、路線バスなどを幅広く運行し、長年にわたり地域住民の生活の足を支え、地域に貢献してきた企業です。最近のタクシー需要の増加を受けて、尾花沢タクシーはドライバー不足の問題に対処し、今後も変わらぬスムーズな移動サービスを提供するために、デジタルトランスフォーメーション（DX）を通じた解決策を模索してきました。

このたび、尾花沢タクシーが新しい配車システムを検討する中で、下記の点を重視し、電脳交通のクラウド型タクシー配車システムを導入することになりました。

- ・タクシー業界未経験者でも使いこなせる操作性の良い配車システムであること
- ・クラウド型の配車システムによって、最新の機能が常にアップデートされること
- ・法改正やトレンドに応じた新サービスへの拡張性が高く、臨機応変に対応できること
- ・近隣事業社との「共同配車」を視野に、他社の配車業務も請け負えるシステムであること

特に、タクシー不足の解決策として、日本各地で注目が集まっている「共同配車」事業を尾花沢タクシーは積極的に検討しており、近隣のタクシー事業者と協議を進めています。この「共同配車」事業の開始により、タクシー事業者は経営の負担となっている配車室を共同運営することで大幅なコスト削減が期待できるばかりでなく、タクシー利用者にとっても電話をかける手間と時間が削減され、自身に一番近いタクシーが配車されるため利便性が著しく向上すると期待されています。

■両社コメント

株式会社尾花沢タクシー 代表取締役 渡会友補

この度、数年前から考えていた電脳交通のシステムを導入することができました。導入の理由として、高齢化の進むタクシー業界でいつまでもアナログな体制で業務を行っている、世代交代やサービス品質の向上が難しいと感じ、魅力のない業種から脱却できないと思ったことが一番。また、田舎では休みの日や夜間帯など電話の鳴る回数が少なくなりますが、常時1名以上、電話番を配置しなければならず、コストがかかり業績を圧迫してしまう現状がありました。それであれば、他社と電話番をまとめられたら助かると思っていたところ、電脳交通のシステムを活用した“共同配車”と出会い、昨年、中小企業庁の第七回事業再構築補助金に採択され導入に至りました。

目標は、山形県内で多くのタクシー会社を共同配車により、業務効率の向上、ドライバー1人当たりの所得の向上や、働きやすい環境整備に力を注ぎタクシー業界の魅力を高めていきたいと考えております。社内では、高齢なドライバーも多いことからシステムに対応できないのではと不安もありましたが、数日で操作に慣れ、円滑に動き出し一安心しています。

株式会社電脳交通 代表取締役社長 CEO 近藤洋祐

この度、尾花沢市の地域交通を支える尾花沢タクシー様に当社システムを導入いただくことになりました。当社システムをご活用いただくことで、タクシー業界の最新トレンドに対応する配車環境を構築することが可能となります。渡会社長という若きリーダーが支える尾花沢タクシーが今後進める共同配車プロジェクトなど、タクシー業界の未来へとつながる施策を、ともに尾花沢市から実現させていきたいと考えております。

■クラウド型タクシー配車システム DSの詳細

クラウド型タクシー配車システム「DS」は、

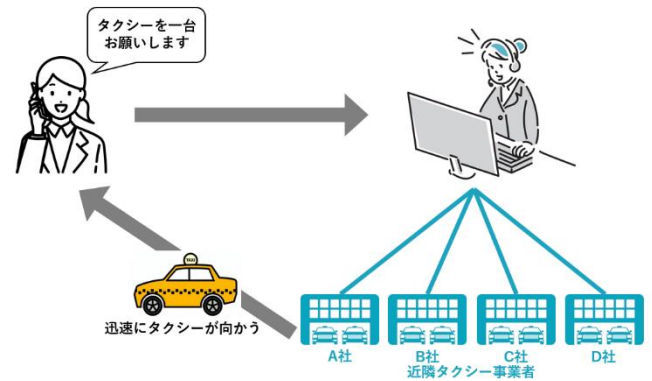
- ・柔軟で安価な導入コスト
 - ・タクシー事業者からの要望を元にしたアップデートで常に最新機能が使える
 - ・配車拠点の統合、配車データ活用による人員配置など経営戦略への活用が可能
 - ・自動配車機能の活用による飛躍的な業務効率アップ
- が特色の、配車オペレーター用画面とドライバー用車載タブレットをセットにした配車システムです。2015年の創業以来毎年約200%ペースで導入車両数が拡大し、日本初となる「電話経由での事前確定運賃サービス」や「配車室をリモートワーク対応できる機能」「乗合/デマンドサービスと通常のタクシーを1システムで同時に運行管理する機能」なども提供しております。



<https://cybertransporters.com/service/>

～(参考)共同配車事業とは～

共同配車とは、タクシー会社内で配車オペレーション業務を行う「配車室」を複数会社跨って統合し、タクシー車両を迅速にお客様の下へ向かわせる仕組みです。従来の「タクシーが捕まるまで1社1社に電話する」手間がなくなり、1度の電話で参画する全てのタクシー会社を対象に配車リクエストが可能になります。



■尾花沢タクシーの概要

本社 : 山形県尾花沢市上町6丁目1番23号
設立 : 昭和51年7月1日
代表者 : 渡会 友補

■株式会社電腦交通の概要

所在地 : 徳島県徳島市寺島本町西1丁目5番 アミコ東館6階
設立 : 2015年12月
代表者 : 近藤 洋祐
従業員 : 169名(2023年8月末時点)
資本金 : 1億円(2023年8月末時点)

主要株主:三菱商事、JPインベストメント、ENEOSイノベーションパートナーズ合同会社、JR東日本スタートアップ、JR西日本イノベーションズ、四国旅客鉄道、GO株式会社、第一交通産業グループ、エムケイ、沖東交通、三和交通、NTTドコモ・ベンチャーズ、阿波銀行、徳島大正銀行、いよぎんキャピタル、ブロードバンドタワー(敬称略、順不同)

2023年10月12日
株式会社尾花沢タクシー
株式会社電腦交通

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社尾花沢タクシー

電話：0237-23-2525

株式会社電腦交通 広報担当：江刺家

電話：080-2853-1113

メールアドレス：eigyokikaku2@dennokotsu.jp